

## 1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

春のはじめ、2年1組ではチューリップの苗を1人1つずつ育てることになった。カナは赤い札のついた苗をもらい、自分のプランターに植えた。

「大きくなって、きれいな花を咲かせてね。」

カナはそう言いながら、やさしく土をかけた。

毎日、カナは水やりを忘れなかった。ある日、学校が終わって花だんに行くと、カナの苗の葉っぱがしおれていた。前の日に強い風がふき、土が乾いてしまったようだ。

「だいじょうぶかな……。」

カナは心配になり、水をたっぷりあげた。次の日、葉っぱは少し元気を取りもどしていた。それを見て、カナはうれしくなった。

それから、天気や土の様子をよく見て、水やりの量や時間を工夫するようになった。雨の日は水をあげすぎないようにし、風が強い日は早めに水をやった。

やがて、カナのチューリップはほかの苗よりも大きく育ち、春のおわりに赤い花を咲かせた。花を見た友だちが

「すごくきれいだね」と言ってくれて、カナは少しはすかしそうに笑った。

カナは、毎日世話を続けたことで、植物も生きていて、大切にすれば応えてくれることを知ったのだ。そして、手をかけた分だけ気持ちも通じるように、花を見るたびにやさしい気持ちになった。カナは来年も、今度はちがう色の花を育ててみようと思心の中で決めた。



(1)

カナは毎日水やりをしていましたが、それだけでなく「天気や土の様子をよく見て」水やりを工夫するようになりました。

このようにした理由を、文中の言葉を使って書きましょう。

~~~~~

(2)

カナが苗の葉っぱの様子を見て「だいじょうぶかな……」と言ったときの気持ちとして、もっとも近いものを選びましょう。

- ① 心配な気持ち
- ② うれしい気持ち
- ③ あきらめた気持ち

(3)

この文章には「植物も生きていて、大切にすれば応えてくれることを知った」とありますが、この「応えてくれる」とはどういう意味ですか。本文の内容から、自分の言葉で35字以内で書きましょう。

~~~~~

(4)

このお話の中心となる考えとして、もっともただしものを1つ選びましょう。

- ① 花をきれいに咲かせるには強い風が必要である
- ② 植物を大切に世話すると、その成長や変化が喜びになる
- ③ 水をたくさんあげれば植物は必ず元気になる

## 1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

春のはじめ、2年1組ではチューリップの苗を1人1つずつ育てることになった。カナは赤い札のついた苗をもらい、自分のプランターに植えた。

「大きくなって、きれいな花を咲かせてね。」

カナはそう言いながら、やさしく土をかけた。

毎日、カナは水やりを忘れなかった。ある日、学校が終わって花だんに行くと、カナの苗の葉っぱがしおれていた。前の日に強い風がふき、土が乾いてしまったようだ。

「だいじょうぶかな……。」

カナは心配になり、水をたっぷりあげた。次の日、葉っぱは少し元気を取りもどしていた。それを見て、カナはうれしくなった。

それから、天気や土の様子をよく見て、水やりの量や時間を工夫するようになった。雨の日は水をあげすぎないようにし、風が強い日は早めに水をやった。

やがて、カナのチューリップはほかの苗よりも大きく育ち、春のおわりに赤い花を咲かせた。花を見た友だちが

「すごくきれいだね」と言ってくれて、カナは少しはすかしそうに笑った。

カナは、毎日世話を続けたことで、植物も生きていて、大切にすれば応えてくれることを知ったのだ。そして、手をかけた分だけ気持ちも通じるように、花を見るたびにやさしい気持ちになった。カナは来年も、今度はちがう色の花を育ててみようと思心の中で決めた。



(1)

カナは毎日水やりをしていましたが、それだけでなく「天気や土の様子をよく見て」水やりを工夫するようになりました。  
このようにした理由を、文中の言葉を使って書きましょう。

前の日に強い風がふき、  
土が乾いてしまっていたから

(2)

カナが苗の葉っぱの様子を見て「だいじょうぶかな……」と言ったときの気持ちとして、もっとも近いものを選びましょう。

- ① 心配な気持ち
- ② うれしい気持ち
- ③ あきらめた気持ち

(3)

この文章には「植物も生きていて、大切にすれば応えてくれることを知った」とありますが、この「応えてくれる」とはどういう意味ですか。本文の内容から、自分の言葉で35字以内で書きましょう。

解答例  
大切に育てると元気に育ち  
花を咲かせること

(4)

このお話の中心となる考えとして、もっともただししものを1つ選びましょう。

- ① 花をきれいに咲かせるには強い風が必要である
- ② 植物を大切に世話すると、その成長や変化が喜びになる
- ③ 水をたくさんあげれば植物は必ず元気になる